



# GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局  
宮崎市橋通東3-1-22  
宮崎地方合同庁舎  
TEL0985(38)8821

## 令和6年2月統計

【 労働災害発生状況 】 死亡災害 3件、死傷災害 140件  
(年計・コロナ感染症を除く休業4日以上死傷災害)  
【 有効求人倍率 】 1.30倍

宮崎労働局HP



## くるみん認定通知書交付式 串間市初！ 日南市で2番目の認定！ 建設業 2社 大平開発・富岡建設



宮崎労働局は、3月7日にくるみん認定通知書交付式を開催しました。  
坂根労働局長は、大平開発と富岡建設の計2社に対し、認定通知書を交付しました。  
今回の認定により、宮崎県内のくるみん認定企業数は、56社となりました。  
建設業はこれで5社となりました。

### 認定取得後の感想



今回くるみん認定を目指すにあたり、働き方改革の一つとして、従業員の働きやすい環境づくりを考える良い機会になりました。全従業員がワークライフ・バランスを充実でき、元気に楽しくやりがいを持って活躍できる職場づくりを目指していきたいと思えます。  
(大平開発(株))

従業員が仕事と育児の両立が図れるよう、互いを理解し、尊重しあえる社風づくりと、これからも時代に合ったより良い職場環境へと改善を進めて行き、従業員と共に成長する働きやすい職場である事をアピールして、更なる雇用促進に向けて活動していきたいと思えます。(富岡建設(株))

右から坂根労働局長、富岡建設(株)の皆様、大平開発(株)の皆様、渡辺雇用環境・均等室長

## 持続的な賃金引上げの機運醸成のために みやざき働き方改革推進会議を開催



説明する坂根局長

昨今の物価高騰や深刻な人手不足など、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は、厳しい状況にあり、働き方改革を円滑に進めるため、地域の雇用・経済情勢及び支援策等の情報共有を図ることは重要です。このような中、宮崎労働局は、宮崎県内で働くすべての人の労働環境や処遇の改善を図り、また、働き方の効率化や創造力の発揮による生産性向上の実現を目指して、3月12日「第8回みやざき働き方改革推進会議(参画団体21団体)」を開催しました。

会議では、賃金引上げに向けた環境整備を進めるための支援措置や、各団体の取組等について情報共有を行い、持続的な賃上げの実現に向け機運の醸成を図りました。



## 宮崎わかもの応援 ハローワーク 宮崎駅前コーナー

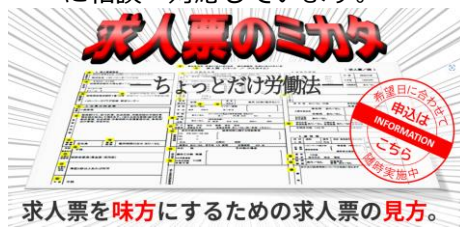
相談して  
みませんか



宮崎わかもの応援ハローワーク  
宮崎駅前コーナーは、宮崎県が運  
営するヤングJOBサポートみや

ざき、宮崎ひなた暮らしUIJ  
ターンセンターとともに、労働局  
と県とが一体となり就労支援を実  
施する施設 みやざきJOBパー  
ク+（プラス）の中にある専門  
コーナーです。

当コーナーでは、概ね40歳未  
満の方を対象に応募先選定支援  
から履歴書・職務経歴書の作成  
アドバイスや添削、面接対策、  
模擬面接などを、担当者制・予  
約制で個別に「もっと、しっか  
りと。じっくりと。」をモット  
ーに相談・対応しています。



求人票を味方にするための求人票の見方。

例えば、「自分にどんな仕事に向  
いているかわからない」とお悩みの  
方には、パソコンを使用した職業適  
性診断を実施し、結果を基にしっか  
りと助言・相談していきます。

また、職場の人間関係等に不安を  
お持ちの方には、就労後の定着支援  
も行っています。

さらに、受付不要の求人検索機を  
4台設置していますので、自分に合  
う仕事選びに活用することができます。  
検索途中に感じた求人等に対す  
る疑問は、気軽に相談窓口でご相談  
ください。

## 雇用課題の解決に 密接な連携を確認

### 「宮崎市との雇用 対策推進協定運営 協議会を開催

3月19日、宮崎市民プラザにお  
いて宮崎労働局と宮崎市との雇用  
対策推進協定に係る運営協議会が  
開催されました。冒頭の伊藤職業  
安定部長の挨拶では、最新の情勢  
を踏まえ人口減社会の自治体の課  
題に共に取り組む意義に触れ、議  
論が開始されました。令和6年度  
は協定の現行実施計画5か年にお  
ける最終年度となっており、現行  
計画の取組総括に加え、次期実施  
計画を構築する重要なタイミング  
となっています。会議では、令和  
6年度に答申される宮崎市の第6  
次総合計画と歩調を合わせ、市の  
重点施策に寄り添う実効性の高い  
事業計画を推進すべく、活発な意  
見が交わされました。宮崎労働局  
は地域が抱える雇用課題の解決に  
密接な連携をもって取り組んでま  
います。

## リスキリングの 重要性を確認

### 宮崎県地域職業能力開発促進 協議会を開催！

2月28日にホテルひまわり荘にお  
いて、坂根局長、伊藤職業安定部長  
をはじめ、各団体・関係機関等から  
構成される委員14名が出席のもと  
令和5年度第2回宮崎県地域職業能力  
開発促進協議会が開催されました。  
会議では、令和6年度の宮崎県職業  
訓練実施計画をはじめ、リスキン  
グが重視されている  
状況において、今後の協議会の中  
で、教育訓練制度の実施状況・  
拡大の取り組みについて検討する  
ことや、令和6年度の職業訓練効果検

証ヒアリングの実施分野を「営業・  
販売・事務」にて実施すること等が  
承認されました。また、次年度の職  
業訓練計画の実施方針を協議する中  
で、半導体製造企業の進出・大規模  
模設備投資が行われることを受けて、  
「同分野での雇用強化に職業訓練が  
関わることを検討すべき。」という  
意見や、「効果検証ヒアリングにつ  
いては、地域課題である介護分野に  
おいても検証ができないか。」等の  
活発な意見交換が行われました。



労働局 伊藤職業安定部長 (左)  
宮崎市 原田観光商工部長 (右)



会議の風景 円内は坂根労働局長 (左)、伊藤職業安定部長 (右)